

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和5年3月13日

事業所名 こどもくらぶキジムナー 保護者等数(児童数) 4 回収数 3 割合75%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3				活動内容や人数に応じてお部屋を使い分けています。今後も事業内・外の活動の幅を拡げて支援していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	2	1			適切に運営しておりますし、職員数は多い方です。専門性を向上させるために研修も参加して実施していきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	1	1		階段や玄関先などバリアフリー化は難しい現状ですが、手すりなどは設置されており、利用者様の必要に応じて検討していく予定です。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	3				子どもや保護者の思いに寄り添い、職員から見た課題も踏まえながら計画作成を進めております。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	3				自然体験活動、調理体験を通して食育を学んだり、季節行事、地域イベントへと参加し固定化しないよう工夫しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2		1		同法人内での交流イベントを行ったり、八重瀬町の児童館を始め近隣の児童館を利用させていただき交流する場面を作っています。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3				利用開始時の説明を丁寧におこない、利用開始後も利用者負担等不明な点があればその都度丁寧に対応しています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	3				送迎時やLINE連絡を活用してその日の子どもの様子を保護者へ伝えたり、気になることがあれば保護者から気軽に相談してもらえるよう信頼関係を築くようにしています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2	1		・時間を取るのは大変かと思いますが、コロナが落ち着いたら親子参加プログラムなどがあると先生や保護者同士の交流ができると思います。	必要に応じて面談をおこない、保護者様の困り感を把握したり、子どもへの接し方についてどのように進めていくか一緒に考えたり、必要に応じて助言しています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	1		コロナの影響もあり保護者会が実施できていないため、今後コロナが落ち着いた際には保護者同士が交流できる機会を設けていきたいと考えています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2				現段階では苦情は届いておりませんが、苦情が出た際には迅速に職員同士で共有・対応をおこない、苦情になる前に保護者から相談してもらえるよう普段から関係性を築いています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2				今後も、帰りの送迎時やLINEなどを活用しながら必要な情報を保護者様と共有していきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	2	1			活動時の写真をLINEで保護者へ送り様子を見てもらう等、保護者様への発信を継続していきます。
14 個人情報に十分注意しているか	3				個人情報扱っていることを職員全員で共通認識し、細心の注意を払っています。	
非常 時 等 の 対 応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3				県のマニュアルを参考にしながら必要に応じて保護者へ伝達しています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3				今後も避難訓練など実施し、訓練を実施していることを発信していきます。
満	17 子どもは通所を楽しみにしているか	3				今後も子どもたちが楽しみながら通所できるよう様々なプログラムを工夫したり、様々な体験やイベント企画を考えていきます。

足度	18 事業所の支援に満足しているか	3			1人1人の特性に寄り添って成長を支援していくとともに、利用者様や保護者様のニーズを受け止めながら、これからも満足できるように支援を継続していきます。
----	-------------------	---	--	--	--

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。